

阿武隈川ニュース

—阿武隈川緊急治水対策プロジェクト—

第12号

令和4年9月

「阿武隈川上流遊水地群整備事業に係る住民説明会」開催報告



令和4年7月～8月、3町村(玉川村、鏡石町、矢吹町)の地域住民を対象に遊水地整備に関する住民説明会を開催いたしました。3月～4月に開催した図面確認会でいただいたご意見を元に、遊水地設計に可能な限り反映した結果をお示するとともに、特にご意見の多かった付替道路、代替地、内水検討、支川処理の4つの項目について、検討状況を報告し、再度地域の皆さまからご意見・ご要望をいただきました。大変お忙しい中、説明会にご参加いただきました皆さまには、誠にありがとうございました。

玉川村(7/25～7/28) 146名

鏡石町(7/29～8/2) 116名

矢吹町(8/3～8/5) 77名



付替道路

▶▶ 3町村の要望を踏まえ、道路の付替ルートを計画しました

*本図面は2022/7/25時点で検討中の図面です



【ご協力のお願い】

- 遊水地の事業範囲(赤線)から外れる部分は、追加で用地の調査等を行います。
- 設計を進める上で、引き続き地質調査や測量を行います。



代替地

▶▶▶ 自治体の協力のもと、国が主体となって代替地を造成します(集団移転)

代替地(宅地)整備の流れ

- 第1回目 意向調査
- 代替地の決定
- 代替地の基本設計
- 代替地(案)の提示
- 補償額の提示
- 第2回目 意向調査
- 代替地の実施設計
- 代替地の用地取得
- 代替地の造成工事
- 道路等インフラ整備
- 住宅建設



代替地(施設園芸)整備の流れ

- 意向確認
- 代替地の決定
- 代替地先への説明
- 土砂搬入・基盤整備
- 代替地先 三者契約
- ハウス建設(個人)



- ▶ 宅地に関しては現有土地との交換
- ▶ 農地(施設園芸)は代替地所有者との三者契約(地権者、所有者、国)



内水検討 支川処理

▶▶▶ 想定される影響を把握し、対策を検討しています

遊水地の整備に伴う、堤防の引き堤や河道掘削により、阿武隈川 本川の水位も低下します。

《ピンクエリア》遊水地背後地からの流水が堰き止められ、内水湛水の危険

阿武隈川本川と支川の水位が高い時間が重なって、支川の洪水が流れにくくなります。

内水検討

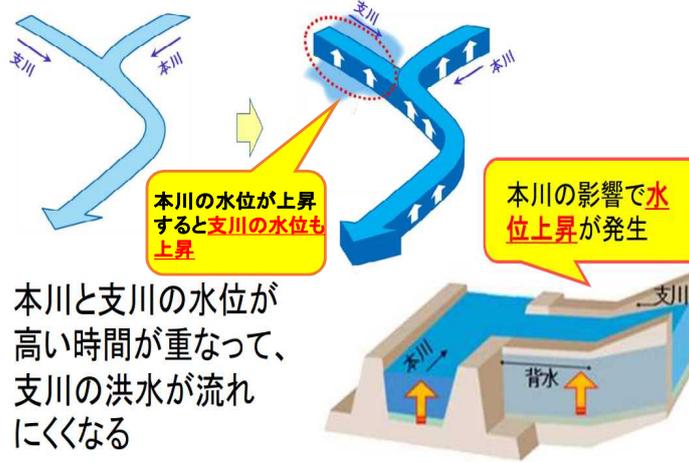
遊水地整備による内水の状況変化を把握し、内水被害を軽減できる対策の検討を進めています。



支川処理

阿武隈川 本川のバックウォーター(背水)による氾濫を防止する対策の検討を進めています。

・バックウォーター現象



◆河川の管理者及び関係自治体(福島県・玉川村・鏡石町・矢吹町)と調整しながら検討を進め、後日説明会等により、お知らせいたします。



【阿武隈川上流遊水地群整備のお問い合わせ先】

東北地方整備局 福島河川国道事務所
阿武隈川上流緊急治水対策出張所

☎ 0248-63-9966 (受付時間 | 平日8:30~17:15)



国土交通省

《遊水地事業検討に関するホームページ》

「遊水地とは?」・「説明会実施状況」・「進捗状況」・「阿武隈川ニュース(広報誌)」などについて、掲載しております。そちらも併せて、ご確認ください。ご不明な点などございましたら、阿武隈川上流緊急治水対策出張所までお問い合わせいただくか、右のQRコードより、ご意見をお寄せ下さい。

